

## DX化推進フォーラムの開催について

新型コロナウイルス感染症等の影響により、遠隔、非対面、非接触がビジネスや様々な活動において求められ、更に人口減少・少子高齢化が進む中、デジタル社会に向けた変化に対応していくためには、「DX(デジタルトランスフォーメーション)」の取組が必要となってきます。

また、データやデジタル技術を活用し、ビジネスモデルや業務を変革していくためのデジタル人材の育成も求められています。

市内中小企業のDX化推進を図るため、そのヒントとなる基調講演やDX化に取り組んでいる地域企業の事例について紹介するフォーラムを開催します。

- 1 日 程 令和4年9月9日(金) 15:00~16:45
- 2 開催形式 会場とオンライン開催(Zoom ウェビナー)によるハイブリッド形式
- 3 会 場 サン・エールさがみはら ホール(所在地:緑区西橋本5-4-20)
- 4 内 容
  - (1) 基調講演
  - (2) 地域企業におけるDX取組事例
  - (3) 令和3年度DX化促進支援補助金採択企業による成果報告
- 5 申込方法 詳細URLより希望する開催形式を選択して、お申込みください。

詳細URL [https://www.sic-sagamihara.jp/sic2/coop\\_dx/index.php?m=no02](https://www.sic-sagamihara.jp/sic2/coop_dx/index.php?m=no02)

6 参加費 無料

7 定 員 【会場】50名程度 【オンライン】200名 ※先着順

フォーラムの詳細については、別紙の案内チラシをご参照ください。

【問い合わせ先】  
産業・雇用対策課  
電話 042-769-9255

# DX化推進フォーラム

～中小企業のDX化とデジタル人材の育成～

## 開催概要

2022  
開催日程 **9/9** 金 15:00~16:45  
会場 サン・エールさがみはら ホール  
+ オンライン開催  
参加費 無料

新型コロナウイルス感染症等の影響により、更に人口減少・少子高齢化が進む中、デジタル社会に向けた変化に対応していくためには、「DX(デジタルトランスフォーメーション)」の取組が必要となってきます。

また、中小企業がデータやデジタル技術を活用し、ビジネスモデルや業務を変革していくためには、デジタル人材の育成に対する取組も求められています。

今回のフォーラムでは、デジタル活用に向けた取組のヒントとなるよう、DXの必要性やその本質、DX化取組事例などを紹介することで、中小企業のDX化推進を目的として開催します。

## スケジュール

### 基調講演

15:00~15:40

青山学院大学 工学部 情報テクノロジー学科 大原 剛三 教授

「DXを成功させるためには何を考えるべきか」

### 事例紹介 I

地域企業における  
DX取組事例

15:50~16:10

株式会社リガルジョイント 代表取締役 稲場 純 氏

「将来構想の実現のための取り組みについて」

### 事例紹介 II

令和3年度  
DX化促進支援補助金  
成果報告

①  
16:15~16:25

① 株式会社日本フードエコロジーセンター 総務部 次長 高原 淳 氏

「稼働状況監視システム導入による  
エネルギー管理の自動化・省力化事業」

②  
16:30~16:40

② 株式会社向洋技研 技術部 電気設計課長 賣山 和生 氏

「AI・IoTを活用した溶接条件管理システム」

相模原市の取組について

16:40~16:45

相模原市 産業・雇用対策課

## 参加方法

開催形式 : 会場/オンライン開催 (Zoom ウェビナー) によるハイブリッド形式

会場 : サン・エールさがみはら ホール (相模原市緑区西橋本 5-4-20)

申込方法 : 詳細URLの申込フォーム

詳細URL : [https://www.sic-sagamihara.jp/sic2/coop\\_dx/index.php?m=no02](https://www.sic-sagamihara.jp/sic2/coop_dx/index.php?m=no02)

定員 : 【会場】50名程度 / 【オンライン】200名 ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から

詳しくはこちら



※ 本講演は、WEB 会議ツール「Zoom」を利用して配信いたします。

※ 通信機器 (パソコン・タブレット・スマートフォン等) をご用意のうえ、視聴いただく環境がインターネット接続されているかを事前にご確認ください。

### 個人情報の取り扱いについて

- ・本セミナーに関する情報提供と参加者募集のご案内、ご連絡に利用させていただきます。
- ・取扱目的以外に利用したり第三者に提供することはありません。

主催 : 相模原市、株式会社さがみはら産業創造センター

共催 : 一般社団法人首都圏産業活性化協会 後援 (予定) : 経済産業省 関東経済産業局

# DX化推進フォーラム

## 基調講演



### 大原 剛三 教授

青山学院大学 理工学部  
情報テクノロジー学科

略歴／大阪大学産業科学研究所助手・助教を経て、2009年より青山学院大学理工学部情報テクノロジー学科准教授に就任。博士(工学)、人工知能、特にデータマイニング、機械学習、社会ネットワーク分析の研究に従事。人工知能学会理事。同学会知識ベースシステム研究会主査・幹事、他研究会幹事を歴任。

15:00~15:40

Thema 「DXを成功させるためには何を考えるべきか」

#### ▼講演概要

近年、DX(デジタルトランスフォーメーション)を進めようという社会的な機運が高まっています。その一方で、明確な指針のないままDXに取り組み、結局はあまり効果がなかったという事例も散見されます。そうならないためには、現在の情報技術、人工知能や機械学習の技術で何ができるのかを知り、それを踏まえて自社の状況に合わせた取り組みをすることが重要となります。

本講演では、具体例を交えながら、それらについて解説します。

## 事例紹介 I

### 地域企業におけるDX取組事例



### 株式会社 リガルジョイント

代表取締役 稲場 純 氏

会社概要／流体、ガス、配管に関わる独自の真空技術、配管技術を活かし、数々のオリジナル製品の設計開発から製造販売まで総合的な事業を展開。事業は流体制御機器事業、環境事業、受託製造事業、熱交換器事業の大きく4つに分かれている。2018年度経済産業省「地域未来牽引企業」に選定。

15:50~16:10

Thema 「将来構想の実現のための取り組みについて」

#### ▼講演概要

地域未来牽引企業である当社がこれまで進めてきたデジタル化への取り組み事例紹介と、これから「地域DX促進活動支援事業」を活用して推進していくDXによる生産性の向上、付加価値の向上、デジタル人材の育成など、将来構想の実現のための取り組みについて紹介します。

## 事例紹介 II

### 令和3年度DX化促進支援補助金成果報告



### 株式会社 日本フードエコロジーセンター

総務部  
次長 高原 淳 氏

Thema 「稼働状況監視システム導入によるエネルギー管理の自動化・省力化事業」

16:15~16:25



### 株式会社 向洋技研

技術部  
電気設計課長 賣山 和生 氏

Thema 「AI・IoTを活用した溶接条件管理システム」

16:30~16:40

## 相模原市の取組について 相模原市 産業・雇用対策課

16:40~16:45

お問合せ先

フォーラムに関すること

株式会社さがみはら産業創造センター 担当：金澤・佐々木

神奈川県相模原市緑区西橋本 5-4-21  
TEL：042-770-9119

相模原市のDX事業に関すること

相模原市 産業・雇用対策課 担当：和泉澤・金

神奈川県相模原市中央区中央 2-11-15  
TEL：042-769-9255